

事業所名

札幌チャレンジド

## 支援プログラム

作成日

令和7年

2月

10日

法人（事業所）理念		自立を目指す障がいのある人がITでマザル、ハタラク、拓き合う社会を創ります。					
支援方針		子どもたちが大好きなパソコンを学ぶことを通じて自信を身に付け、子どもたちの生きる力を総合的に養っていきます。 また、パソコンスキルだけではなくコミュニケーショントレーニングも取り入れ、子どもたちが自分のキャリアデザインを行える支援も行います。 全ての支援は、子どもの権利に基づき、子どもたちの自主性を尊重し、子どもたちの意見を聞きながら取り組んでいきます。					
営業時間		10時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・通所リズムや生活リズムの安定を図る ・遅刻や欠席などの連絡の習慣を身に付ける ・来所時に口頭で体調等の確認を行う ・一定時間、正しい姿勢で取り組む習慣を身に付ける					
	運動・感覚	・イヤホンの使用可能 ・画面の明るさを自分に合わせて調整する ・休憩スペース有 ・落ち着いた雰囲気でする環境					
	認知・行動	・自己理解プログラムの提供 ・プログラミングによる形、色、音の変化する様子や空間・時間などの概念形成を図る ・教室内でのルールの理解					
	言語 コミュニケーション	・講師とのマンツーマンでコミュニケーションを図る ・キャリア講習の中で自分の考えを発表する ・言葉が難しいときのチャットでのコミュニケーションを活用する					
	人間関係 社会性	・指導員との信頼関係を構築する ・講習場所での他者との関わり ・キャリア講習でグループでの意見交換を行う ・人の話を聞く力を養う ・感情をコントロールできるように支援する ・公共交通機関を利用できるようになる					
家族支援		・生徒の将来への不安に寄り添う ・連携した生徒への関わり ・キャリアデザインを共に考える			移行支援		・キャリアデザインコースによる進路支援を総合的に実施する ・就労移行支援の説明会および体験機会の提供
地域支援・地域連携		・学校との連携 ・他の放課後等デイサービス事業者との連携 ・生徒の支援に関する他のNPO等との連携			職員の質の向上		・月次の定例会議 ・外部の専門家との連携 ・自己研鑽への支援 ・テーマを決めた研修会の開催
主な行事等		・学校の長期休み期間での特別プログラムの実施 ・誕生祝いカードの進呈 ・法人全体での夏の交流会の実施					